

微かな電気の検出が我々の世界を支える

2025年9月9日(火) 9:00 ~ 15:30

名城大学天白キャンパス オンライン併設

参加申込 <https://meeting.jsap.or.jp>

極く微細な電界を検出する技術は利用される分野によりセンサ、信号処理、電界発生機構に独自の発展を遂げてきた。例えば地中、水中探査、生体内検知等に亘り、それぞれ異なる課題がある一方で共通のサイエンスがある。これらは、相互に発展を補完する内容があるので一堂に会して研究を紹介することで技術の進展が期待できる。

オープニング 廣田 恵氏 艦磁研 09:00-09:15

招待講演

P・セグレイ博士 KTH王立技術研究機関(瑞典) 09:15-09:45

Radiated Electromagnetic fields from Subsea AC-cables

P・ローリンズ博士 ESCOマリタイムソリューションズ(英) 09:45-10:15

Optimisation of Submarine Platform Corrosion Related Signatures

後藤忠徳氏 兵庫県立大学 10:15-10:45

陸上・海底の活断層周辺の抵抗率分布の解明と地震発生に対する知見

市原 寛氏 名古屋大学大学院 10:45-11:15

海底電磁場計測による巨大地震・津波発生メカニズムの解明

小川康雄氏 東京科学大学 11:15-11:45

電磁誘導による地震発生場と火山の比抵抗構造イメージング

フリーディスカッション 名刺交換会併設 11:45-12:00

関根智仁氏 山形大学 13:30-14:00

有機複合材料が織りなす高感度ウェアラブルセンサとその応用展開

横山 裕氏 三菱重工業(株) 14:00-14:30

船舶の水中電界評価技術

プラダン オム氏 応用地質(株) 14:30-15:00

時間領域空中電磁探査法を用いた地下構造の推定

一般講演

廣田 恵氏 艦磁研 15:00-15:15

サメの電界センサ配列モデルによる目標探知ー海中の背景電界ー

サマリーディスカッション 名刺交換会併設 15:15-15:30

